

報道関係者各位

2026年1月29日

株式会社 JDSC

JDSC、テクノロジー企業成長率ランキング 「Technology Fast 50 2025 Japan」で3位を受賞

株式会社 JDSC（本社：東京都文京区、代表取締役：加藤 エルテス 聡志 / 佐藤 飛鳥、以下「JDSC」）は、デロイト トーマツ グループが発表したテクノロジー・メディア・通信（以下「TMT」）業界の収益（売上高）に基づく成長率のランキング、「Technology Fast 50 2025 Japan」において、過去3決算期の収益（売上高）に基づく成長率 1,088%を記録し、50位中3位を受賞しました。また、Fast50 ピッチ企業として選出され、授賞式にて代表の加藤がピッチを行いました。

(<https://www.deloitte.com/jp/ja/Industries/tmt/about/technology-fast-50.html>)



報道関係者各位

2026年1月29日
株式会社 JDSC

Technology Fast 50 2025 Japan は、デロイトが世界規模で開催している TMT 業界における成長企業を表彰する国毎のランキングプログラムの日本版です。TMT 業界での成長性や成功のベンチマークであり、今回で 23 回目の開催です。上場・未上場企業を問わず TMT 業界に含まれる企業からの応募をもとに、過去 3 決算期の収益（売上高）成長率の上位 50 社がランキングされます。

プログラムの詳細は、<https://www.deloitte.com/jp/ja/Industries/tmt/about/technology-fast-50.html> をご覧ください。

【受賞要因】

当社の収益（売上高）成長率 1,088%を達成した要因として、以下の点が挙げられます。

- ・「UPGRADE JAPAN」をミッションとして掲げ、個社課題の改善のみではなく産業全体の変革や産業共通の SDGs 達成を志向しており、各産業を代表する大手企業とのパートナーシップが多数実現でき、パートナーの顧客企業からの収益の立ち上がりが早いという点
- ・AI ソリューションサービスを基軸としながら、JV や M&A も駆使して SaaS プロダクトやファイナンス、マーケティング領域にも展開することで、自ら事業を創出・保有・バリューアップしている点

受賞について JDSC 代表取締役 CEO の加藤 エルテス 聡志は次のように述べています。

「この度は、Technology Fast 50 2025 Japan にご選出いただき大変光栄に思います。常日頃からサポートを頂戴しているステークホルダーの皆さまのご支援の賜物です。トレンドとして AI 領域への注目度が一段と高まっていますが、特に大企業などから需要が旺盛な AI エージェントやフィジカル AI に関するプロジェクトも進行しており、順調に事業を拡大しております。直近、2026年6月期の第一四半期決算では、グループのコアビジネスである AI ソリューション事業で、過去最高の四半期売上高（前期対比 30%）と利益（前期対比 159%）を達成しました。今後は、2024年12月に中期経営計画で発表した、2028年6月に売上高 266 億円、営業利益 18 億円、EBITDA21 億円という目標の達成に向けた取り組みを続け、企業価値を飛躍的に高めてまいります」

以上

報道関係者各位

2026年1月29日
株式会社 JDSC

■株式会社 JDSC について <https://jdsc.ai/>

JDSC は、生成 AI・機械学習・数理最適化などのデータサイエンスと先端技術を核に、製造・物流・エネルギー・ヘルスケア・公共などの基幹産業に対し、課題の特定からアルゴリズム開発、システム実装・運用までを一気通貫で支援するテクノロジーカンパニーです。

社会課題および産業の共通課題の解決を通じ、日本の産業アップグレードに貢献します。

《JDSC の 3 つの特徴》

1. データサイエンス/AI を中心とする専門家チームと、豊富なプロジェクト実績
2. 課題特定から PoC、AI モデル開発、現場実装・定着までを一貫して伴走する「三位一体」の変革アプローチ
3. 大手企業との共創 (Joint R&D) で蓄積した AI 技術アセットを、複数産業へ横展開する生産性の高いビジネスモデル

【Technology Fast 50 Japan プログラムについて】

Technology Fast 50 Japan は、デロイト トーマツが世界規模で開催している TMT 業界における成長企業を表彰する国毎のランキングプログラムの日本版であり、TMT 業界の企業を過去3決算期の収益（売上高）に基づく成長率で順位付けします。指標を収益（売上高）成長率としていることにより、企業規模によらない成長性を表わすランキングとなります。上場・未上場企業に関わらず、応募が可能です。対象となる事業領域は、ハードウェア、ソフトウェア、通信、メディア、ライフサイエンス、クリーンテックです。

*本プログラムで開示されている情報について

Technology Fast 50 Japan は、集計に当たり正確を期しておりますが、企業からの回答をそのまま集計し反映したものであり、デロイト トーマツ グループやデロイト トウシュ トーマツ リミテッドは、明示または黙示を問わず、これらの情報の正確性などについて何らかの意見を表明したりまたは内容を保証したりするものではありません。なお、Technology Fast 50 Japan プログラムの詳細については、<https://www.deloitte.com/jp/ja/Industries/tmt/about/technology-fast-50.html> よりご覧いただけます。



報道関係者各位

2026年1月29日
株式会社JDSC

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社JDSC 広報担当 info@jpsc.ai